

研修名	身体・知的・精神障害者相談員研修 相談技術の基礎 ―相談員の役割と必要なスキル―			終了
目的	身近な地域の相談先として相談を受けるにあたり必要な知識や心構えの向上、区内相談支援機関との顔が見える関係づくりを図る。			
対象	身体・知的・精神障害者相談員、 地域福祉課職員、地域保健課保健師	人数	定員90名程度	
開催日	令和5年7月6日（木）10時～12時	時間	2時間	
内容	相談員としての基本姿勢と相談技術を、講義とロールプレイを通して学ぶ			

研修名	虐待防止法研修①			終了
目的	障がい者虐待・権利侵害の未然防止、早期発見、迅速で適切な対応のための理解促進、資質向上、職員育成を図る。			
対象	区内障害福祉サービス事業所の管理者、虐待防止責任者 等	人数	60名	
開催日	令和5年10月11日（水）14時～17時	時間	3時間	
内容	障害者虐待防止法（身体拘束適正化を含む）、国の障害者虐待防止に関する施策等について学び、日ごろの支援を振り返る。			

研修名	障がい別相談会（高次脳機能障がい）			終了
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場を作るとともに、情報交換等のきっかけづくりの機会とする。			
対象	区内高次脳機能障がいのある方、ご家族	人数	50名程度	
開催日	令和5年10月14日（土） 13時30分～15時30分	時間	2時間	
内容	「ご家族、当事者のみなさま、一緒にお話しいたしませんか」 支援者に入ってもらい、小グループごとに話し合う。グループごとに発表を行う。			

研修名	大田区精神障がいピアサポート講座 ～生きづらさと共にこの街で生きるために～			終了
目的	精神障がいのある方だけでなく、支援者・家族等様々な方が、対等な立場とともに「ピアサポート」について学び、理解啓発を図る。			
対象	区内在住・在勤・在学の精神障がいのある方・ご家族、関係者等	人数	30名程度	
開催日	令和5年11月1日、8日、15日 13時～17時	時間	3日間	
内容	講義、リカバリーストーリーの発表、グループワーク			

研修名	知的障害者（児）移動支援従事者養成研修			終了
目的	外出が困難な障害者（児）の方が充実した日常生活を営むことができるよう、社会参加等に必要外出時の支援を行う福祉人材の養成を行う。			
対象	移動支援従事者（ガイドヘルパー）の資格を取得し、大田区で従事される方	人数	15名	
開催日	令和5年11月4日、11日、12日	時間	3日間	
内容	東京都指定のプログラムに基づくカリキュラム（講義＋演習）			

研修名	障がい別相談会（精神障がい）			終了
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場を作るとともに、情報交換等のきっかけづくりの機会とする。			
対象	区内精神障がいのある方、ご家族、支援者	人数	40名程度	
開催日	令和5年11月19日（日）13時30分～16時	時間	2時半	
内容	グループワークで相談内容を決め、専門職とともに、具体的な課題の解決について話し合う。			

研修名	障がい別相談会（発達障がい）			終了
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場を作るとともに、情報交換等のきっかけづくりの機会とする。			
対象	区内発達障がい児・者、その保護者等	人数	20名程度	
開催日	令和5年11月24日（金） 10時～12時	時間	2時間	
内容	「子どもの特性に向き合おう」 発達障がいの子育て経験を通して、失敗したことやうまくいったことを話し合い、子どもの特性に合った子育てや家族の在り方を考える。			

研修名	虐待防止法研修②			終了
目的	障がい者虐待・権利侵害の未然防止、早期発見、迅速で適切な対応のための理解促進、資質向上、職員育成を図る。			
対象	区内の障害福祉サービス事業所に従事する職員	人数	60名	
開催日	令和5年12月7日（木） 14時～17時	時間	3時間	
内容	障害者虐待防止法（身体拘束適正化を含む）、国の障害者虐待防止に関する施策等について学び、日ごろの支援を振り返る。			

研修名	障がい別相談会（重症心身障がい）			終了
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場を作るとともに、情報交換等のきっかけづくりの機会とする。			
対象	区内障がい児・者の親、関係者、職員等	人数	30名程度	
開催日	令和5年12月7日（木） 10時30分～12時	時間	1時間30分	
内容	「重症心身障害者の災害対策～模擬防災訓練から学ぶ避難行動と災害への備え～」 災害時個別支援計画に基づく避難訓練の映像をもとに、医療的ケア児者や重症心身障がい児者の避難行動における課題について一緒に考える。家族だけでなく、行政・医療・教育・福祉関係者等、様々な職種の方にも一緒に検証をしていただきたい。			

研修名	相談支援専門員向け（メンタルヘルス研修）			終了
目的	「自分の健康は自分で守る」というセルフケアの考え方を理解し実行するために、メンタルヘルスについての基本的な考え方やストレスへの気づきを学び、円滑な人間関係と心地良い職場づくりについて、ワークや実習をとおして理解する。			
対象	区内相談支援専門員	人数	定員なし	
開催日	令和6年2月28日（水） 16時～17時30分	時間	1時間30分	
内容	セルフケアとしてのコミュニケーション力や技術について学ぶ。			

研修名	身体・知的・精神障害者相談員研修			終了
目的	大田区障害者相談員運営要綱に基づく研修及び連絡会その資質の向上を図る。			
対象	身体・知的・精神障害者相談員、 地域福祉課職員、地域健康課職員 等	人数	定員90名程度	
開催日	令和6年1月18日（木）10時～12時	時間	2時間	
内容	身近な地域の相談先として相談を受けるにあたり、必要な知識や心構えの向上、区内相談支援機関との顔が見える関係をつくる。			

研修名	障がい別相談会（視覚障がい）			終了
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場を作るとともに、情報交換等のきっかけづくりの機会とする。			
対象	区内視力障がいのある方、ご家族、支援者	人数	60名程度	
開催日	令和6年1月28日（日） 13時30分～16時	時間	2時間30分	
内容	「視力に障がいを持つ方のごときの困りごとに寄りそう」 当事者の体験談を伝える講演会と意見交換会			

研修名	地域移行・地域定着研修			終了
目的	移行に必要な地域づくり（受け皿）を考え、地域移行の促進を図る。			
対象	区内相談支援事業所、グループホーム、精神科病院、訪問看護事業所、区職員、地域包括支援センター 職員 等	人数	70名	
開催日	令和6年2月21日（水）14時～17時	時間	3時間	
内容	令和6年度に行われる精神保健福祉法改正を踏まえ、長期入院している方が地域で生活していくためのきっかけを作っていくためには、どのような支援体制がとられるとよいのか、講義とグループワークを行う。			

研修名	障がい別相談会（知的障がい）			終了
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場を作るとともに、情報交換等のきっかけづくりの機会とする。			
対象	区内学齢期以下の知的障がいのある方の保護者	人数	9名	
開催日	令和6年2月3日（土）10時～12時	時間	2時間	
内容	「幼少期、学齢期のご家族への相談会」 発達が気になる未就学児、学齢期のお子様の保護者を対象に、大田区の知的障害者相談員でもある役員が気軽にお話を伺う相談会。			

研修名	障がい別相談会（聴覚障がい）			終了
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場を作るとともに、情報交換等のきっかけづくりの機会とする。			
対象	区内聴覚障がいのある方、手話関係者、障がい者に関する相談支援者	人数	90名程度	
開催日	令和6年2月23日（金・祝） 14時～16時	時間	2時間	
内容	東京手話通訳等派遣センター長・森せい子さんをお迎えして、「高齢の障がい者の抱える問題」についてご講演いただきます。			

研修名	(予定) 相談支援専門員向け研修 -事務スキルの向上-			未実施
目的	(仮) 担当職員が不在でもわかる記録の取り方、適切な記録の方法を学ぶ			
対象	区内相談支援専門員	人数	調整中	
開催日	調整中	時間	調整中	
内容	調整中			

研修名	(予定) 相談支援専門員向け研修 -アセスメントスキルの向上-			未実施
目的	(仮) 各ケースに共通した必要な情報の引き出し方等を学ぶ			
対象	区内相談支援専門員	人数	調整中	
開催日	調整中	時間	調整中	
内容	調整中			